

リーディングDXスクール事業【実践事例】

印西市立木下小学校（千葉県）【指定校】

【取組内容】 校内研修における情報共有の簡素化や学び合いの効率化

校内授業研修会における指導案・全体会の記録・日程や分担の連絡等を電子化したことで、持ち運びが簡単になり、プリントアウトをすることもないため、労働時間の短縮や資源の削減にもなった。また、容易に確認をすることもでき、便利であった。

第3学年1組 国語科学習指導案

指導者

第1回 校内授業研（3年1組）研究協議記録

NO. 1

令和6年6月27日

1 単元名 小さなめだかにかくされたひみつをしようかいしょう
(主な学習材:「めだか」教育出版)

2 単元の目標

- 主語と述語の関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。
〔知識及び技能〕(1)カ
- 「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係を注意したりして、文章の構成を考えている。
〔思考力、判断力、表現力等〕B(1)オ
- 「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。
〔思考力、判断力、表現力等〕C(1)ア
- 「読むこと」において目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約している。
〔思考力、判断力、表現力等〕C(1)ウ
- 「すすんで段落相互の関係を意識して本文を読んだり、本文中の大事な言葉に注目しながら読んだりして、学習課題にそって、段落ごとの要点をまとめようとしている。
「学びに向かう力、人間性等」

3 単元について

発言者	発言内容
	- 音読で時間ロスしてしまった。 - ペア活動 話していないから、ペアを考えたほうがよかった。 - 時間がかりすぎた。 - 要点のまとめ方を深く考えなかった。教えてもらいたい。 - 学習計画表「うめぼし」について - 文章打てる人、打てない人の差があった。

第2回校内授業研究会(1/30) 日程及び流れ(職員用)

<日程説明> 13:25~13:35 (講師控室 校長室)

<授業展開> 13:40~14:25 *案内の先生 は、13:35には校長室前へ

<研究協議> 15:00~15:30 (会場:5年1)
*案内の先生(は、14:55には職員室へ
*準備ができた職員室に連絡を入れる。

<講師指導> 15:30~16:00 (会場:5年1組)

【その他】

- 授業終了後、すみやかに児童が下校できるようご協力ください。 14:40完全下校
- 今回は研究協議・講師指導は5年1組で行います。

校内授業研修会の全体会では、チャット機能を使い、電子化された指導案に気付いたことを各自がコメントとして記入した。授業を参観しながらや隙間時間を見付けて書くことができ、書き直しも簡単にできるので、時間短縮に繋がった。また、共有するときは、手元でお互いの考えを見ることができたので、意見交換がしやすく、より深まりのあるものとなった。

2 2 本時の学習と学習のめあてを知る。

3 3 本時の学習範囲を音読する。

4 4 5～8段落の中心となる文や言葉を探し、ロイロノートに以下のようにまとめる。

- 中心となる文は赤線を引く。
- 説明する文には青線を引く。
- 提出し、発表する。

コメント: めだかがてきから身を守るほうほうについて、大事な内容をまとめよう

コメント: り返る。・4段落の間の文を見つける。

コメント: 最初は各自、中心となる文や言葉を探す。

コメント: 説明する文と中心となる文に着目できるように、段落の構成に注目させる。

コメント: ペアになって文や言葉を探す。

コメント: ペアでめだかが敵から身を守る方法を、段落の文章の中から線を引いて選択する。(仮説2)

コメント: 知らない児童には教科書の挿絵の活用を促していることを伝える。

コメント: 最初に、画面に出ている学習問題を全員で読む。机上にはクロームブックのみ。

コメント: インポートしたドキュメントから

コメント: 振り返りのテンポが良かった学習に向かう児童の気持ちもよい

コメント: インポートしたドキュメントから

コメント: 実際に動きながら音読を行うことで、内容がわかりやすいです。

コメント: インポートしたドキュメントから

色を付けることで、どこについての意見であるのか分かるようになっていた。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

印西市立木下小学校（千葉県）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力育成の指導体系表をもとにした授業での実践

知識及び技能	情報活用した問題の発見・解決等の方法	情報収集	○身近なところから情報を収集できる ・いろいろな人からの聞き取り ・デジタルカメラでの情報収集 ・図書室で本の探し方を知る	○身近なところから情報を収集できる ・いろいろな人からの聞き取り ・デジタルカメラでの情報収集 ・図書室で本の探し方を知る ・図鑑・辞典・手帳等による情報の収集 ・本の検索の方法、目次や索引の利用の仕方	○調査や資料等により情報を収集できる ・インターネットの仕方 ☆総合「木下の名人さんから学ぼう」 ☆国語科「国語辞典の使い方」 ☆国語科「漢字の書き方」 ・デジタルカメラでの情報収集 ・本の検索の方法、目次や索引の利用の仕方	○調査や資料等により情報を収集できる ・アンケート調査などの問の作り方 ・手紙での取材の仕方 ・デジタルカメラでの情報収集 ・本の検索の方法、目次や索引の利用の仕方 ・図鑑、実験や見学等でのメモの取り方 ☆国語科「分類をもとに本を見つけよう」 ☆国語科「漢字辞典の使い方」 ☆国語科「いろいろな手紙」 ☆総合「調べよう！木下の伝統文化」
		整理	○絵や図、簡単な表等を用いて情報を整理できる	○絵や図、簡単な表等を用いて情報を整理できる	○表やグラフ等を用いて情報を整理できる ☆国語科「メモをくふうしようかいたし」 ☆国語科「理科のノートの書き方（教科書p.214）」 ☆理科「配ろくと整理のしかた（教科書p.194）」 ☆理科「配ろくと整理のしかた（教科書p.195）」 ☆算数科「表とグラフ」	○表やグラフ等を用いて情報を整理できる ☆国語科「メモの取り方のくふう」 ☆理科「理科のノートの書き方（教科書p.214）」 ☆理科「配ろくと整理のしかた（教科書p.215）」 ☆算数科「折れ線グラフ」 ☆算数科「調べ方と整理のしかた」
	情報活用した問題の発見・解決等の方法	取捨選択	○課題解決に役立つ情報を選ぶことができる	○課題解決に役立つ情報を選ぶことができる	○課題解決に役立つ情報を選んだ根拠を説明することができる	○課題解決に役立つ情報を選んだ根拠を説明することができる
		分析・読み取り	○一つの資料から視点を持って情報を読み取ることができる	○一つの資料から視点を持って情報を読み取ることができる	○複数の資料から傾向や変化を読み取ることができる ☆国語科「図や資料を目的に合わせてえらぼう クラスの生き物ブック」	○複数の資料から傾向や変化を読み取ることができる ☆国語科「調べたことをわかりやすく書こう クラスの『不思議ずかん』をつくろう」
問題解決・探究における情報活用	思考力・判断	表現・発信	○目的を意識して表現し、情報の発信・発信ができる ☆生活科「さいばいはなややさいがもとおおきくなったよ」 ☆算数科「いろいろななたち」 ☆国語科「音読『みんなにはなそう』」	○目的を意識して表現し、情報の発信・発信ができる ☆国語科「生き物クイズ」で知らせよう ☆国語科「なかまの言葉と漢字」 ☆生活科「生きものはつけん」さいばい ☆おおきくぞだつひみつはつけん	○相手や目的を意識して表現し、安全に情報の発信・発信ができる ☆国語科「つたえたいことをはっきりさせて書こう 取材したことをほうこく文に」 ☆国語科「調べたことをしりょうにまとめて発表しよう ちいさの行事」	○相手や目的を意識して表現し、安全に情報の発信・発信ができる ☆国語科「集めたさいりょうでわかりやすく伝えよう 作ろう学級新聞」 ☆国語科「調べたことを発表しよう 『便利』をさがそう」

太字になっている部分が、各学年で情報活用能力を育成する教科と単元名。

情報活用能力育成の指導体系表を作成し、情報活用能力の育成に向けて、全学年で授業に取り入れられるようにしている。

【具体的な実践事例】

- 1 年 生活科「さいばいはなややさいがもとおおきくなったよ」
→『情報を活用した問題の発見・解決等の方法』の「**表現・発信**」する力を育成する。
- 3 年 算数科「表とグラフ」→『情報を活用した問題の発見・解決等の方法』の「**整理**」する力を育成する。
- 4 年 国語科「調べたことをわかりやすく書こう」
→『情報を活用した問題の発見・解決等の方法』の「**分析・読み取り**」する力を育成する。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

印西市立木下小学校（千葉県）【指定校】

【取組内容】 Googleチャットによる業務の効率化

来週の週報です PDF 30週.pdf

校長先生、教頭先生、申し訳ありません。今日は出勤できないので、こちらで起案します。金曜には出勤できると思います。

・PDFを文の途中に挿入できる。

・出勤できなかった日も起案が可能。カラーのため、とても見やすい。

PDF 30週.pdf

9月 チームワーク TEAM KIDROSHI 4-1 2024

各学年の児童は、本校で学習生活を送っています。毎日、授業、部活動、委員会、朝会、放課後活動など、様々な活動を通して、児童は成長しています。また、各学年の児童は、様々な活動を通して、児童は成長しています。また、各学年の児童は、様々な活動を通して、児童は成長しています。

学習予定 ～集中して取り組もう!!～ ☆学習用具・持ち物をどうしよう!! ☆

8月21日の図工研修のお願い

絵の具を使った実技研も行います。各自絵の具と絵の具用の雑巾を用意してください。

画用紙は、学校で用意します。

絵文字で気軽・簡単にリアクションできる。

・YouTubeの動画や音楽ファイルなどもみんなで共有。

YouTube 動画 R6運動会 中学年表現.mp3

【業務の効率化】

- ・隙間時間に、即時情報共有。連絡漏れの解消や時短につながった。
- ・印刷や配付の手間が軽減され、用紙の削減にもつながった。
- ・急遽出勤ができなくなったときでも、安心して職員と情報共有することができた。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

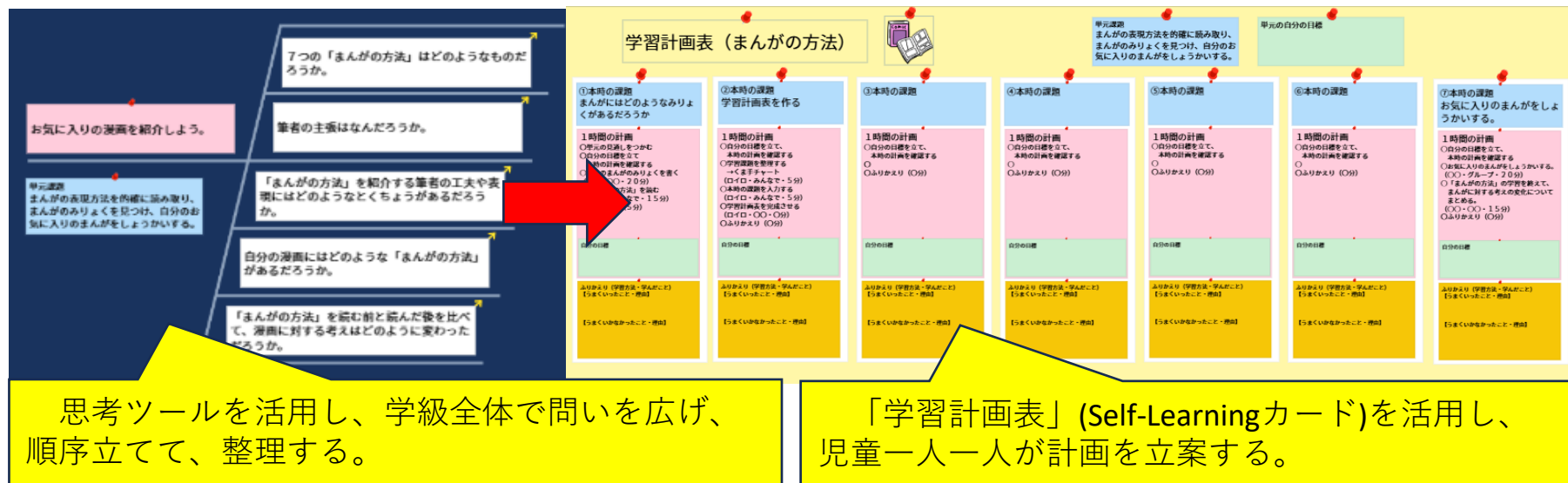
印西市立木下小学校（千葉県）【指定校】

【取組内容】国語科における児童主体の学びを目指した「学習計画表」（Self-Learningカード）の活用

見通す

実行する

振り返る



国語科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を実現するために、桃山学院教育大学の木村明憲先生ご考案の「自己調整表(Self-Learningカード)」を活用した。

単元のはじめに学級全体で思考ツールを活用し、問いを広げた後、それを順序立てて、整理した。また、単元をとおして、一人一人が毎時間の計画を立案し、実行、授業の最後に振り返る活動を行った。

さらに、学習支援ソフトの他者参照の機能を使い、多様な意見を共有することにより、自分の考えを表現することが苦手な児童でも、多様な意見を参考にしながら、自分の考えを表現することができるようになった。